

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

| | | | | | |
|-------|----------------------------|---------|--------------|-----------|--|
| 団体名 | 甲賀市 | 代表者名 | 岩永裕貴 | | |
| 担当者部署 | 総合政策部 | 連絡先電話番号 | 0748-70-6032 | | |
| 担当者役職 | 主査 | 担当者氏名 | 加賀愛 | 連絡先E-mail | |
| 住所 | 528-8502 滋賀県甲賀市水口町水口6053番地 | | | | |

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

| | |
|-----------------------------|---|
| アドバイザー | 井上 あい子 |
| 評価 | 大変よい |
| 上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に） | これからICT導入される地域の役員に対して、活用に対する不安や質問を丁寧に聞き取ってくださり、解りやすい説明をしてくださいました。また、役員の変更に伴い、今後iPadを使う人が変わっていくことから、誰でも読めばわかる「利用マニュアル」を作成してはとアドバイスをいただき、地域と一緒にマニュアル策定をすることを今年度の一つの目標として共有することができました。 |
| アドバイザーへの要望事項 | 特にございません。第3回目の派遣についてどうぞ宜しくお願いいたします。 |

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

| 3-1. 対応日・時間 | 派遣日予定日（申請書より） | 支援内容（申請書より） | 期日・支援内容の変更あり | WEBでの手続き日 | 受付番号 |
|-------------|---------------|--------------------|--------------|------------|----------|
| | 令和5年12月18日 | 支援・助言（実地） | 有 | 令和5年12月22日 | 1123 |
| | 実施した派遣日 | 実施した支援内容 | 開始時刻 | 終了時刻 | 内休憩時間（分） |
| | 令和6年1月29日 | 支援・助言（実地） | 15時00分 | 21時00分 | |
| | | | | 活動時間（分） | 360 |
| 3-2. 派遣場所 | 会場名 | 甲賀市まちづくり活動センター | 最寄駅 | 近江鉄道 水口城南 | |
| | 所在地 | 滋賀県甲賀市水口町水口6009番地1 | 最寄駅からの交通手段 | 徒歩10分 | |

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

| | | |
|------|---------------------------|---|
| 掲載許可 | <input type="radio"/> 掲載可 | https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/ |
|------|---------------------------|---|

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

| | | |
|--|---|----|
| 5-1. 支援を受けた対象者 | 属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】 | 人数 |
| | 市民活動推進課職員、岩上地域区長 | 6人 |
| 5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果 | | |
| 事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい） | 継続してICT活用に関してその効果等を啓発してきたが、多くの自治会が導入したいと思いをもちつつも、その活用方法に不安感が残っているなど、実際に備品を購入するまでに至れない自治会があると見受けられる。また、ICT導入に先駆けて、そのような課題があるのかを模索できていない自治会も多く、備品購入に至っても効果的な活用が見込めない可能性もあると考える。各自治会が抱える地域運営にかかる課題と、ICT活用による諸課題の解決方法の検討が課題である。 | |
| 支援により目指す成果（具体的にご記入下さい） | ICT導入で地域運営の負担を軽減する。活用が得意な若い世代の新しい人材を発掘し、地域運営に携わる若い世代を増やす。また、実証実験を通して、ICT導入で解決できる問題と解決できない問題を精査し、より地域のニーズに応じたICT推進事業の方針を定めるための参考とする。 | |
| アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい） | 令和5年度第2回目のアドバイザー派遣では、補助金申請団体の代表者を集め、団体が購入したiPadを実際に使いながら、リモート会議のためのアカウント作成及び会議への参加方法などを実践した。その中で、リモート会議参加のためのマナーや知っておくと便利な機能などについて、説明も含めたデモンストレーションをアドバイザーより行っていただいた。また、他市町の事例も踏まえて、地域の魅力発信や防災時に使える情報源について紹介をいただいた。 | |

| | | |
|---|---|---|
| 支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい) | これまでであれば、「iPadを使い慣れてくると分かるだろう」と考えていたが、iPadを実際に使ってみることで、細やかな気づきがあった。ICT機器の利用が苦手な人にとっては、「使い慣れる」ということが自体が高いハードルであることに気が付いた。例えば、iPadの電源の切り方や画面を切り替えるには画面下から上に大きくスワイプする必要があるなど、使ったことがない人にとって戸惑うことも多くあり、それを簡単な文字とキャプチャ等によるビジュアルイメージを併せて記したマニュアルの作成が必要であることに気づけた。このことから、より地域運営に携わる人たちの現状に寄り添った事業計画を作ることができた。 | |
| 具体的な成果物 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。 | ⑦その他 地域の役員がiPadを使う際に、簡素で解りやすい使用マニュアルを作る必要があることが分かった。第3回派遣時に向けて、作成する予定。 |
| 改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください) | 改善が必要な点や持ち越しとなった内容はありませんでした。 | |
| アンケートの内容と分析結果 | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 当初よりアンケート実施の予定はございません。 | |
| 5-3. 今後の計画 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい | ①予算は確保済みであり、年度内に推進する |
| 事業の最終的な目指す姿 | ①支援を受ける区が役員会等をリモートで行えるようになること、②区内行事の情報発信をデータで行えるようになること、③ICT利活用に対するの苦手意識を低くするため、楽しい活用方法を見い出せるように支援する、④リモート会議を円滑に行うためのマニュアルを策定する。 | |

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

